

平成26年7月30日

上場会社名 株式会社 ニフコ 上場取引所 東
 コード番号 7988 URL <http://www.nifco.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 利行
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 財務・経理部長 (氏名) 本多 純二 TEL 03-5476-4853
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	51,991	26.4	5,363	66.4	5,035	29.7	2,817	158.2
26年3月期第1四半期	41,136	21.8	3,223	15.0	3,882	44.2	1,091	△13.1

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 1,371百万円 (△74.5%) 26年3月期第1四半期 5,368百万円 (30.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	53.32	—
26年3月期第1四半期	20.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	235,463	108,085	44.9	2,001.32
26年3月期	218,427	107,783	48.2	1,993.72

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 105,766百万円 26年3月期 105,344百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	24.00	—	36.00	60.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	95,000	9.4	7,800	9.0	8,000	2.2	4,500	15.7	85.17
通期	195,000	5.3	17,000	8.1	17,500	2.8	10,000	2.3	189.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期1Q	53,754,477株	26年3月期	53,754,477株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	905,952株	26年3月期	916,212株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期1Q	52,843,502株	26年3月期1Q	52,759,966株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、（添付資料）2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、消費税率の引き上げによる影響が顕在化したものの、その後の落ち込み幅は緩和し持ち直しの動きも見られました。海外においては、米国では寒波の影響から持ち直し、中国では景気の下支えの姿勢がみられました。また欧州では緩やかな景気回復が続きました。

当社グループの主要顧客であります国内自動車メーカーにおきましては、北米・中国を中心に生産、販売が大きく伸び、同様に海外自動車メーカーにおきましても、アジアでの伸びが見られ総じて堅調に推移しました。

このような状況の中、当社グループの当第1四半期連結累計期間の連結売上高は、前年同期比26.4%増の519億9千1百万円となりました。

利益面では、固定費の増加が見られたものの売上高の増加に伴う利益増があり、連結営業利益は前年同期比66.4%増の53億6千3百万円となりました。連結経常利益につきましては、前期末に比して円高等により為替差損の影響もあり、前年同期比29.7%増の50億3千5百万円となりました。連結四半期純利益につきましては、前年同期における過年度法人税等7億5千3百万円の計上がないこともあり、前年同期比158.2%増の28億1千7百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①合成樹脂成形品事業

合成樹脂成形品事業は、国内においては消費税率引き上げの影響も比較的小さく、海外でも北米や中国での伸張が見られ、欧州でも堅調に推移するなど総じて好調でありました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の合成樹脂成形品事業の売上高は前年同期比29.6%増の466億1千6百万円となりました。営業利益につきましては、生産拠点拡充等の費用負担もありましたが、売上高の増加による利益増があり、前年同期比60.8%増の60億8千9百万円と大幅な増益となりました。

②ベッド及び家具事業

ベッド及び家具事業は、国内においては消費税率引き上げの駆け込み需要の反動減が見られるものの、「シモンズベッド」としての高級ブランド戦略が奏功し総じて堅調に推移しましたが、中国では住宅市場の減退の影響もあり伸び悩みました。

この結果、当第1四半期連結累計期間のベッド及び家具事業の売上高は前年同期比3.1%増の47億7千9百万円となりました。営業利益につきましては、広告宣伝費の増加もあり、前年同期比5.5%減の6億6百万円となりました。

③その他の事業

その他の事業は主に新聞及び出版事業であります。当第1四半期連結累計期間のその他の事業の売上高は、メディアの多様化及び広告収入の減少等があったものの、The New York Times Companyと国内業務提携の効果もあり前年同期比10.5%増の5億9千5百万円となりました。営業損失につきましては3千6百万円（前年同期の営業損失は5千5百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ170億3千5百万円増加して、2,354億6千3百万円となりました。主な増加要因は、M&Aや設備投資資金等に備え長期借入を実施したことにより現金及び預金の増加152億5千万円があったことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ167億3千3百万円増加し1,273億7千7百万円となりました。主な増加要因は、低利で安定的な資金として調達しました長期借入金金の増加173億6千7百万円があったことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ3億2百万円増加し1,080億8千5百万円となりました。主な増加要因は、為替の円高等により為替換算調整勘定が17億6千8百万円減少したものの利益剰余金が19億1千7百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月13日に公表しました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

退職給付に関する会計基準等の適用

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が1,555百万円減少し、利益剰余金が1,002百万円増加しております。また、当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	47,079	62,330
受取手形及び売掛金	36,424	36,795
電子記録債権	4,271	4,882
有価証券	6,472	5,804
商品及び製品	13,508	15,070
仕掛品	2,915	2,778
原材料及び貯蔵品	6,572	5,483
繰延税金資産	1,511	1,512
その他	5,851	6,115
貸倒引当金	△126	△178
流動資産合計	124,480	140,593
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	30,478	30,233
機械装置及び運搬具(純額)	15,412	15,746
工具、器具及び備品(純額)	4,085	4,012
金型(純額)	3,868	3,492
土地	16,873	18,308
建設仮勘定	6,006	5,504
その他(純額)	1,244	1,175
有形固定資産合計	77,967	78,472
無形固定資産		
のれん	1,731	1,599
その他	5,105	4,782
無形固定資産合計	6,836	6,381
投資その他の資産		
投資有価証券	6,504	6,832
繰延税金資産	468	298
その他	2,199	2,893
貸倒引当金	△28	△9
投資その他の資産合計	9,143	10,015
固定資産合計	93,947	94,869
資産合計	218,427	235,463

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,091	19,349
短期借入金	11,223	12,153
1年内返済予定の長期借入金	4,628	4,559
未払金	4,411	3,741
未払法人税等	2,793	1,906
賞与引当金	1,478	2,191
繰延税金負債	3	45
その他	8,710	8,503
流動負債合計	52,341	52,450
固定負債		
社債	26,237	26,144
長期借入金	22,413	39,780
退職給付に係る負債	3,576	2,198
繰延税金負債	4,133	4,855
その他	1,942	1,948
固定負債合計	58,303	74,926
負債合計	110,644	127,377
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,290	7,290
資本剰余金	11,675	11,683
利益剰余金	84,725	86,643
自己株式	△1,936	△1,914
株主資本合計	101,754	103,703
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	782	988
土地再評価差額金	△86	△86
為替換算調整勘定	3,540	1,771
退職給付に係る調整累計額	△645	△609
その他の包括利益累計額合計	3,590	2,063
少数株主持分	2,438	2,318
純資産合計	107,783	108,085
負債純資産合計	218,427	235,463

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	41,136	51,991
売上原価	29,787	37,123
売上総利益	11,349	14,868
販売費及び一般管理費	8,125	9,505
営業利益	3,223	5,363
営業外収益		
受取利息	53	59
為替差益	548	-
デリバティブ評価益	110	74
その他	120	159
営業外収益合計	832	292
営業外費用		
支払利息	127	219
為替差損	-	298
その他	45	103
営業外費用合計	173	621
経常利益	3,882	5,035
特別利益		
固定資産売却益	3	11
投資有価証券売却益	13	-
その他	0	1
特別利益合計	17	13
特別損失		
固定資産処分損	102	2
その他	15	0
特別損失合計	117	3
税金等調整前四半期純利益	3,782	5,045
法人税等	1,848	2,085
過年度法人税等	753	-
少数株主損益調整前四半期純利益	1,180	2,959
少数株主利益	89	141
四半期純利益	1,091	2,817
少数株主利益	89	141
少数株主損益調整前四半期純利益	1,180	2,959
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	303	206
為替換算調整勘定	3,884	△1,830
退職給付に係る調整額	-	36
その他の包括利益合計	4,187	△1,588
四半期包括利益	5,368	1,371
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,103	1,290
少数株主に係る四半期包括利益	265	80

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)

[報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報]

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 及び包括利益計 算書計上額 (注3)
	合成樹脂 成形品事業	ベッド及び 家具事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	35,961	4,635	40,597	539	41,136	—	41,136
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	0	0	30	30	△30	—
計	35,962	4,635	40,597	569	41,167	△30	41,136
セグメント利益又は損失(△)	3,786	641	4,427	△55	4,372	△1,149	3,223

(注) 1. その他には、新聞及び出版事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△1,149百万円は、全社費用△1,180百万円及びセグメント間取引消去30百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

(参考情報)

[所在地別セグメント情報]

(単位: 百万円)

	日本	アジア	北米	欧州	合計	消去又は全社	四半期連結損益 及び包括利益計 算書計上額
売上高							
外部顧客に対する売上高	16,617	14,670	6,794	3,053	41,136	—	41,136
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,324	1,004	6	10	2,345	△2,345	—
計	17,941	15,674	6,801	3,064	43,481	△2,345	41,136
営業利益	2,085	1,542	201	102	3,931	△708	3,223

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

[報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報]

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 及び包括利益計 算書計上額 (注3)
	合成樹脂 成形品事業	ベッド及び 家具事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	46,616	4,779	51,396	595	51,991	—	51,991
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	0	44	44	△44	—
計	46,617	4,779	51,396	639	52,036	△44	51,991
セグメント利益又は損失(△)	6,089	606	6,695	△36	6,659	△1,296	5,363

(注) 1. その他には、新聞及び出版事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△1,296百万円は、全社費用△1,327百万円及びセグメント間取引消去31百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

(参考情報)

[所在地別セグメント情報]

(単位:百万円)

	日本	アジア	北米	欧州	合計	消去又は全社	四半期連結損益 及び包括利益計 算書計上額
売上高							
外部顧客に対する売上高	17,626	19,629	8,700	6,036	51,991	—	51,991
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,293	1,517	11	21	2,844	△2,844	—
計	18,919	21,147	8,712	6,057	54,836	△2,844	51,991
営業利益	2,451	2,542	597	513	6,105	△741	5,363